

瑞穂市適応指導教室「アジサイスクール」通室までの流れについて

1 適応指導教室「アジサイスクール」見学の流れ

(1) 教育委員会・アジサイスクール、または学校に相談をする。

※学校と教育委員会、アジサイスクールが連絡を取り合い、見学日時等を決めます。

(2) その日に計画された日程の活動を見学し、活動内容等についての説明を受けます。

2 アジサイスクール体験通室の対象となる児童生徒

- 瑞穂市立小・中学校に在籍している。
- 不登校または不登校傾向にある児童生徒である。
- 児童生徒・保護者共に社会的自立を目的に通室を希望している。
- 校長、市教育委員会が通室を承認した児童生徒である。

3 通室生になるまでの手続き

《体験通室について》

①保護者は、アジサイスクールの見学後、体験を希望する場合は、学校に相談します。

※学校と教育委員会が連携し、保護者との面談日が設定されます。

②アジサイスクールで面談を行います。

③面談後、通室を希望する時は、「体験通室申込書」を学校に提出します。

④2週間を目処に通室を体験します。

(体験通室中の欠席や遅刻は、保護者がアジサイスクールに連絡します。連絡なしで欠席が2日以上続いたときは、体験通室を中止します。通室状況は学校に連絡します。)

※学校が、体験通室している児童生徒の様子を参観し、本人や保護者の意思を確認しながら、通室が望ましいかどうか検討します。

※通室の判定は以下の内容です。

- 学校が、体験通室生の社会的自立に向けての計画を明確にしていること
- 体験通室生が通室の意思をもっていること
- きまりを守って生活できること
- 社会的自立に向けて保護者の協力が得られること

《入室について》

⑤通室を希望する場合は、「適応指導教室通室申込書」を学校に提出します。

⑥通室が認められた場合、学校から「適応指導教室の通室方法等について」(様式第5号)と必要に応じて「特別自転車通室許可申請書」(様式第6号)が渡されるので、記入して学校に提出します。

⑦入室の会では、体験通室の様子や、学校・保護者・本人の思いを交流しながら、通室の目標等を確認します。

本人や保護者の願いをもとに、学校と連携して進めていきます。
どうぞ、よろしくお願いいたします。

